

直木賞作家・乃南アサの
ベストセラー小説、
待望の映画化。

ものがたり
親に見捨てられ、女性や老人
だけを狙った通り魔や強盗傷
害を繰り返してきた伊豆見翔
人（林遣都）。人を刺し、逃亡
途中に迷い込んだ宮崎県の山
深い椎葉村で怪我をした老婆
スマ（市原悦子）を助けたこと
がきっかけで、彼女の家に寝
泊まりするようになった。初
めは金を盗んで逃げるつもり
だったが、伊豆見をスマの孫
だと勘違いした村の人々に世
話を焼かれ、山仕事や祭りの
準備を手伝わされるうちに、
伊豆見の荒んだ心に少しつつ
変化が訪れた。そして10年ぶ
りに村に帰ってきた美知（藤
井美菜）との出会いから、自分
が犯した罪を自覚し始める。
「今まで諦めていた人生をや
り直したい」——決意を秘め
た伊豆見は、どこへ向かうの
か…。



原作は、直木賞作家・乃南アサのベストセラー小説『しゃぼん玉』（新潮文庫刊）。
親に見捨てられ、通り魔や強盗傷害を繰り返す無軌道な若者が、
逃亡先で偶然出会った老婆や村の人々の愛情によって失くした感情を取り戻していく。
血の繋がりを超えた絆と、人間の再生を描いた感動傑作。
TV「相棒」シリーズで監督を務めてきた東伸児の、劇場初監督作品となる。

林遣都×市原悦子の初共演。
雄大な自然に囲まれた村で、孤独な青年は“愛”にふれる。

映画の舞台の中心となったのは、九州中央山地のほぼ中央に位置しており、日本の三大秘境と言われる宮崎県の椎葉村。宮崎県北部の絶景や素晴らしい原風景、恵まれた自然の素材を活かした郷土料理も、映画に彩りを添えている。主演の伊豆見役に、又吉直樹原作のNetflixオリジナルドラマ「火花」（主演）など立て続けに話題作に出演し、近年活躍が目覚ましい林遣都。伊豆見が逃亡先で出会う老婆・スマ役に、日本を代表する女優・市原悦子。ある事件をきっかけに村に戻ってきた美知役には、韓国で爆発的人気を誇る新鋭・藤井美菜。厳しくも伊豆見を見守る村人・シゲ爺役に綿引勝彦、スマの息子役に相島一之を迎える。



映画「しゃぼん玉」（日本語字幕付き）上映会

2026年

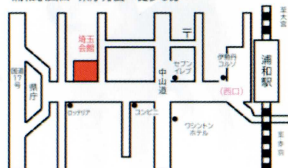
6月29日 月

- ① 10:30～12:25
- ② 14:00～15:55
- ③ 18:30～20:25

埼玉会館小ホール

●各回30分前開場 ※先着入場（定員500席）全席自由

浦和駅西口 県庁方面へ徒歩6分



参加費 電話割引・当日精算券持参 1,000円 (当日)一般1,200円 学生・障がい者・シニア[60歳以上] 1,000円 小中高生800円

主催・配給／お問合せ・電話割引受付 ▶ 埼玉映画文化協会 TEL048-822-7428 FAX048-824-3263 (電話受付:平日10:00～17:00)



「婆ちゃん…
しゃぼん玉はさあ、
その場所にいたいって思っても、
地面に着いた瞬間、
ばちんて弾けちゃうんだ。
だから、風に吹かれて、
ふらふらするしかねえ…
でも、俺、もうそれじゃあ…」



しゃぼん玉

これからが、これまでを変えていく。

林 遣都 藤井美菜 相島一之 綿引勝彦 / 市原悦子

原作：乃南アサ『しゃぼん玉』（新潮文庫刊） 主題歌：秦 基博「アイ（弾き語りVersion）」（OFFICE AUGUSTA） 脚本・監督：東 伸児



仲代達矢
徳永えり

大滝秀治

菅井きん

小林薫

田中裕子

淡島千景

柄本明

美保純

戸田菜穂

香川照之

(出演順)

小林政広監督作品

春

と

の

旅

生きる道、
きっとある。

厚生労働省社会保障審議会推薦 文部科学省選定(成人向・青年向)

haru-tabi.com



北海道から東北・宮城へ——
疎遠になった家族を巡る、旅のゆくえ。

ある日、突然——ひとりの老人が家を捨てた。
孫娘、春があとを追った…。

旅の始まりは、かつてニシン漁に湧き、
今ではその面影すら留めない北海の寂れた海辺。

そのあばら家で、ある老漁師と孫娘は、ささやかな二人暮らしを続けていた。
老人の名は忠男、孫娘の名は春。

春は、地元の小学校で給食係として働いていたが、廃校となって失職。
切羽詰まって東京に働きに出ようと考えるが、

足の不自由な忠男を見捨てるわけにはいかない。
一方忠男も、将来のある若い春をいつまでも束縛するわけにもいかない。

そこで二人は、忠男の老いの身の世話を頼むべく、
疎遠となった姉兄弟を訪ねる旅に出ることにした。

北海道の増毛から東北・宮城へ向かい、
気仙沼、鳴子、仙台を巡って親類縁者の元を訪れる。

しかし行く先々、それぞれの家庭の事情というものがあつた。
皆、忠男の世話とどこではないのが本音だった。

そんな祖父・忠男と肉親たちの葛藤を目の当たりにした春は、
急に長く離別していた父親に会いたくなり、

忠男と共に父の住む北海道・静内へ向かった…。
祖父と孫娘の二人旅、その行方はいかに——

原作・脚本・監督は、世界各国の国際映画祭で多くの受賞歴を持つ小林政広。
十年越しの企画が、日本映画を代表する名優たちを迎えて遂に実現した。

主演の仲代達矢は「約一五〇本の出演作中、五本の指に入る脚本」と
明言して渾身の演技で挑んだ。

孫娘・春には、若手演技派の徳永えり。
さらに、大滝秀治、菅井きん、小林薫、田中裕子、淡島千景、柄本明、美保純、

戸田菜穂、香川照之など豪華名優が競演。
順撮りオールロケーションの映像は限りなく美しく、

佐久間順平による、清冽繊細かつ雄大にして
優しさに満ちたテーマ曲が全篇を満たしている。

誰しもに訪れる人生の転機を捉え、
生きることに素晴らしさを

厳しくも優しさに満ちたまなざしでペーソスたっぷり描く、
今を生きるすべての人に贈る人生賛歌が誕生した。

人は人に
寄り添って生きていく。
良いときも、
悪い時も——。



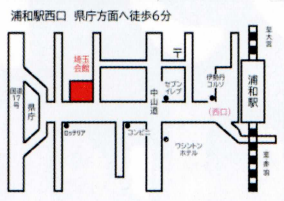
出演：仲代達矢 徳永えり 大滝秀治 菅井きん 小林薫 田中裕子 淡島千景 柄本明 美保純 戸田菜穂 香川照之 (出演順)
原作・脚本・監督：小林政広 / エグゼクティブプロデューサー：奥田尚志 / プロデューサー：紀伊宗之、小林直子 / アシスタントプロデューサー：藤原直人
音楽：佐久間順平 / 撮影監督：高岡賢治 / 照明：上保正道 / 美術：山崎暉 / 録音：福田伸 / 編集：金子尚樹 / 助監督：石田和彦 / 音響効果：瀬谷満 / 装飾：鈴木隆之 / ヘアメイク：小沼みどり / 制作主任：相瀬雅俊
企画：モンキータウンプロダクション / 製作：「春との旅」フィルム・パートナーズ(ラテルナ、東映ビデオ、アスミック・エースエンタテインメント、毎日新聞社、札幌駅総合開発、北海道新聞社) / 制作：ラテルナ、モンキータウンプロダクション / 配給：ティ・ジョイ、アスミック・エース 他
カラー / 134分 / ビスタサイズ / 35mm / ©2010「春との旅」フィルム・パートナーズ/ラテルナ/モンキータウンプロダクション 助成：文化芸術振興費補助金 厚生労働省社会保険審議会推薦 文部科学省選定(成人向・青年向)

仲代達矢さん追悼・映画「春との旅」(日本語字幕付き) 上映会

2026年
5月26日 | 火

① 10:30-12:45
② 14:00-16:15
③ 18:30-20:45

埼玉会館小ホール
●各回30分前開場 ※先着入場 (定員500席) 全席自由



参加費 電話割引・当日精算券持参 1,000円 (当日)一般1,200円 学生・障がい者・シニア[60歳以上] 1,000円 小中高生800円

主催・配給／お問合せ・電話割引受付 ▶ 埼玉映画文化協会 TEL048-822-7428 FAX048-824-3263 (電話受付:平日10:00~17:00)